

パーソナルアシスタント町田通信

視覚障がい者 古賀 典夫氏とお会いして

2月9日(土)に、脳性マヒ者地域作業所 くえびこで開催された、学習会に参加させて頂き、幼児期から視覚障がい者になった古賀氏に、お話を聞かせて頂く機会を得ましたので報告も兼ねてPAM通信に掲載させて頂き、当事業所にはいない視覚障がい者の方の、苦勞や障害について知ってはどうでしょう。もしかしたら今日あなたが助けを求められるかも知れないのですから。

1970年代半ば、視覚障がい者がホームから転落し死亡するという事故が起き、死亡した方のご両親が国鉄を相手に裁判を起こし、その裁判を、当時の高校の社会科見学で傍聴に行ったそうです。(ご本人も2度ほど落ちた事があるそうです)

その事件を友達と議論し、対立・協調する事柄について、東京周辺の駅を調査して文化祭で発表したそうです。この行動力からも分かるように、話を聞けば聞くほど、10代から培った、社会に対する問題提起への意識の高さを窺い知る事が出来ました。古賀氏自身、失明後も近所の子供達と楽しく遊んでいたにもかかわらず、普通の幼稚園には行かず(行けず)盲学校の幼稚部へ行き始めると、健常者との壁を自ら作ってしまい春・夏・冬の長い休みが退屈で苦痛だったそうです。そんな事情もあってか?その後「どの子ども地域への学校へ」という運動と出会い、初めてデモに参加、以降、視覚障がい者だけでなく、聴覚、脳性マヒ者を含む肢体障がい者の人達とも知り合い、色々な運動、デモにも参加するようになったそうです。今も闘い、葛藤し続ける古賀氏は言うのです。生活保護費削減の政府決定。扶養義務の強調、働く場の少ない「障がい者」には切実な問題なのに、大規模なデモなどが行われない事実、「障がい者制度改革」の挫折状況とそれへの反撃の弱さを憂っていたのが印象に残りました。私は叔父が全盲だったので、多少は生活上の苦勞も知っているのですが、白杖を使って歩いていても、立て看板にはぶつかったり、人に行きたい所を尋ねても明らかなウソを教えられたりする事があったそうです。又、古賀氏曰く、女性の視覚障がい者の中には、案内を装いレイプをされそうになった経験を持つ人、障がいにかかわらず女性は「性的暴行」を受ける危険が高い現実があるという。だから例えば電車内で空いている席を教えるときも、無言で肩や腕などを触ってから「席、空きますよ!」「空いていますよ!」は女性視覚障がい者を驚かせる事にもなりかねないのです。まずは男女関係なく、声を掛け、相手の意志も確認してから案内してあげるのが良いようです。次の駅で降りる可能性もあるので…

ヘルパーをしていると、一般の人達より障がいを持つ方が、良く目に付くと思います。親切心とする行為でも、障がいや性別で、違いがあることを知っていると、更に相手に喜んで貰えると思います。

花粉症の人のお掃除対策

障がい当事者の方や、利用者さんのお宅をお掃除するヘルパーさん達の中で、**花粉症**に悩まされている人も多いと思います。現在日本では、2人に1人は症状が出ていなくても花粉症だと言われていています。そこで先日見たテレビで紹介されていたお掃除法を実践してみてもいいかがですか？

1. 乾燥している時期は、湿度を上げて花粉に水分を含ませて重くして床に落ちやすくする。
2. 床に落ちた花粉を濡れ雑巾で拭き取る。
3. 床が乾燥後、掃除機で更に吸い取りますが、その際、掃除機の排気で拭き残しの花粉を舞い上がらせないように掃除機を手に持ちかける様にする。
4. 畳の場合も同じ手順だが、雑巾を硬く絞るようにする。

もしも利用者さんが花粉症の場合は、訪問前に玄関で洋服の花粉を払ってから、介助に取り組むことができるようにしましょう。

第26回介護福祉士受験資格のある皆様へ

介護等の実務経験を3年以上（1095日）かつ540日以上経ると介護福祉士の受験資格が発生します。

受験日（2014年1月末予定）までにその条件を満たせばいいので、①当社で2011年1月以前に登録した方、②他社を含めて3年以上の実務経験がある方は可能性があります。

その方は、会社（担当：三上）にご連絡頂き、受験資格を確認して下さい。

第27回以降は、上記条件に加え、450時間の実務者研修が加わる予定のため、スクーリングに行く時間と費用が大きな負担になります。

介護福祉士に合格すると、専門職としての自信が付き、サービス提供責任者になることができます。

ですので、受験資格のある方は、是非、受験を検討してキャリアパスを目指して下さい。常勤勤務者は住宅手当が現状の家賃の25%（上限2万円）から家賃の50%（上限4万円）に引き上がります。

今回も過去に受験した先輩による介護福祉士受験体験談研修を開催予定です。

その際、介護技術講習会（実技試験免除となる講習会）の学校選びや受験勉強のコツ等をご説明します。

日時等は、後日、PAM研修通信でご案内します（担当：木田橋）。